

祝 「西播磨文化会館開館40周年」おめでとう

平成28年11月5日(土)、開館40周年を迎えた西播磨文化会館において、表彰式、記念式典と記念講演会が開催されました。オープニングは芸能集団「野華」の和太鼓演奏で始まり、会館を取り巻く山々に雄大な音が響き渡りました。

会場は約300人の参加者でうまりました。表彰式では長年の功績により、「知事表彰」が1団体に、



記念式典

に、「兵庫県くすのき賞」が1団体に、「兵庫県こうのとりのり賞」が3名に授与されました。引き続き、国会議員、県会議員、市町長などが出席され、記念式典が行われました。

記念講演会では、「一流の習慣術」～イチローの原点を知る男 田中将大を育てた男～の演題で、NPO法人ベースボールスピリッツ理事長の奥村幸治氏の講演がありました。

奥村氏は、野球のイチロー選手がオリックス時代に210安打を達成した時の専属の打撃投手を務めた経験や中学硬式野球チームで田中将大選手を育てた経験から、一流と言われる人はルーティンがあり、自己を超える努力を



奥村幸治氏

しているとのことでした。講演の中では、①人との出会いを大切にすること、②目標を持ち続けること、③心・技・体の柔軟な感性を持つこと、④やらされるからやるに変えること、⑤継続は力になると参加者にエールを送り、話を結ばれました。

【取材・文責：西村光代】

笑顔で結ぶ地域の輪 絆深める学園祭2016

晩秋の好天に恵まれた平成28年11月12日(土)、ゆうゆう学園祭(西播磨高齢者文化大学・大学院)が、一般来場者を含め約700名の参加をえて盛大に催されました。

耐震改修工事も終わり、学び舎であります西播磨文化会館の講堂でのオープニングステージは、たつの市立新宮中学校の吹奏楽です。私たち高齢者大学生の年齢に合った歌謡曲から歌声喫茶で美声を重ねた優しい曲ま



フラダンス(大学院2年生)

で挿入されており、昔を思い出した最大の拍手に、爽やかな笑顔が返ってきました。次世代との交流が自然と生まれた瞬間でした。

私たちの演目は踊り、マジックショー、コーラス、社交ダンス、太極柔力球、太極拳、詩吟、フラダンスと拍手と笑顔の中で進みます。「リトルボックス」(佐用町)によりますキッズダンスは、将来のダンサーが期待できそうです。県立龍野北高等学校の皆様は、ヒップホップのダンスやファッションショーやコーラスの他に、今年は4年生によります寸劇や踊りの輪にも快く参加されたことは、新しい取り組みになったのではないかと思います。

昼からはバザーと体験コーナーもありました。来年の干支である鶏の土ひねりに挑戦している



寸劇(はっけよいのこった龍野劇場)4年生

人もいました。弾んだ声飛び交い、学年を超えた友情が芽生えています。

最後に大抽選会があり、運をつかんだ人とつかめなかった人のリアクションも学園祭を盛り上げました。楽しい学びと新しい出会い、地域の人たちとの絆で包まれたゆうゆう学園の素晴らしい日を再発見した一日でした。

【文責：浜田多代子】